

5/19 京都市民放射能測定所がオープンしました！

6月号

測定所会員になってくださった皆さん、
開設資金をカンパしていただいた皆さんのおかげで、
5/19(土)無事測定所をオープンすることが出来ました。
ありがとうございます。
これからもっと皆が利用しやすくなるよう頑張ります。
測定所は皆さんの有志で成り立っています。
引き続き応援よろしくお祈りします！



測れるんだ！見学に行ってみよう！！

やっぱり知ることから始めたい！！

5月の測定日誌 スタッフの声

Okumori (● ^ _ ^ ●) 5月20日測定初日、朝一からNHK京都放送局の取材を受けました。測定の様子や、インタビューがお昼のニュースで流れました。初日はたくさんのお客さん、見学者が訪れました。昼休みもなく7検体の測定を行いました、すべてCs-134、Cs-137は検出されませんでした。お米の測定に来た方は、「毎日食べているものなので安心しました」と喜んでいただきました。市民放射能測定所を作ってよかったと実感できた一日となりました。

Satou (^ - ^) オープニングセレモニーにたくさんのお子様も来てくれました。一緒に楽しく遊びながら、この子達の未来のためにも頑張ろうと思いました。

Kusumoto (^ ^ ♪ 測定する時には、検体を持って来られた方のさまざまな思いをくみ取りつつ話し合いながら、自分の経験と精度を上げて適切な判断ができるよう研鑽していきまくりたいです。

Takemura (^ v ^) 『食は命』毎日、家族の健康を預かるお母さん、測定することによって自分達で情報・知識を手に入れ、食の安全を判断する材料としませんか？まずは一緒に『知ることから』始めましょう！

Dobasi (^ u ^) 測定日に測定にこられた方がなく残念でした。自主検査として計測したアイスクリームを時間を掛けて再計測することになっているのが心配です。今後消費が増す食品ですので改めて気をつけなければと感じました。

Saitou (^ . ^) 福島から1月に京都へ来て間もなく測定所と関わり、意識する方が多く、さらに福島の現状を伝えようと思いました。全国の大人達が今の環境をしっかりと見つめ直さなければならぬ時だと痛感しています。

東日本大震災から1年以上過ぎてしまった今、福島原発事故による放射能汚染は広範囲に広がっており、私達は放射能と向き合って生きていくことを余儀なくされています。震災瓦礫の受け入れや電気料金値上げなど、次々に問題が起こっているながら、世間はまるで収束したかのような空気です。しかし福島原発は全く収束などしていません。

日本全国に基準値以下の汚染食品が流通し、私達は知らない間に内部被曝を強いられています。こうした状況の中で、市民自らが放射能の測定を行い、放射線防護の知識を身につけることが必要になっています。

各地で市民放射能測定所の設立が増え、こうした動きが「すべての食品の放射能測定と公表」という大きな目標を実現していく力になればと願っています。

6月の開所日・予約受付のお知らせ

予約受付：075-622-9870 又は WEB 予約可能
(見学希望の方は電話でご相談下さい)

水曜：6・13・20・27 10:00～15:00

土・日曜：2・9・10・16・23・24・30

10:00～17:00

- 閉館日：3・17 (電話予約受付もできません)
- 予約枠 1検体1時間 (測定時間は30分)
水曜 (4枠)：10時、11時、13時、14時
土・日曜 (6枠)：10時、11時、13時、14時、
15時、16時

☆ 7/18 (水) 10:30～ ほっこり Café open

お茶しながらお話しませんか？(^ u ^)

会費一人300円(子ども無料)お気軽にどうぞ！